



水道がない場所にも設置できる
手洗いスタンドの説明をする笠井社長(右)

町は2月27日、包括連携協定を結んでいるガス製造供給の北良(笠井健社長)と要配慮者、特に医療的ケア児を対象とした避難所開設訓練を初めて実施しました。災害時に避難所が必要となる機能とそれに対応する設備機器などについて説明が行われ、福祉施設の職員など関係者約40人が有事の対応を確認しました。

医療的ケア児は、人工呼吸器や胃ろうなどを使用した医療的ケアが日常的に必要な児童のこと。ケアに必要な物品の洗浄で大量の水を使うため、会場では停電や断水時にも安全に水を使える機材などが紹介され、関係者が関心を深めました。

誰一人取り残さない災害対策へ 要配慮者用の避難所開設訓練



要配慮者用の設備を搭載した
災害支援車両の内部



最優秀賞を受賞した
矢巾中の高橋佳大さん

**青少年作文・論文
最優秀賞に児童生徒5人**

令和3年度「青少年の論文・作文」コンクールが行われ、町内小中高校から70点の応募があり、最優秀賞に5人が選ばれました。

受賞者は次のとおり。(敬称略)

▽三田地菜々汰(矢巾東小1年)、小田菜々海(同4年)、内記つぐみ(同5年)、高橋佳大(矢巾中1年)、中戸鎖寿奈(不来方高1年)



卒業生代表で答辞を
述べる菅原さん

**星北高等学園卒業式
10人が学び舎を巣立つ**

北日本高等学院星北高等学園の卒業式は3月4日、田園ホールで行われました。卒業生10人が恩師や友人、在校生への感謝を胸に、それぞれが目標に向かって学び舎を巣立ちました。式典では、卒業生を代表して菅原優輝さんが、3年間の学校生活の思い出を語り、卒業後の人生に向け決意を述べました。



感謝状を持つ玉山 Iwakyo 専務(左)、西野杜陵高速印刷社長(右)と半澤矢巾ゆりかご理事長(矢巾東児童館・キッズクラブ受託事業者)

児童館・キッズクラブへ 企業から図書寄贈

町内児童館とキッズクラブに対し、杜陵高速印刷と Iwakyo から児童用図書72冊の寄贈がありました。2月17日、町役場で各企業の代表者へ高橋町長から手渡しました。

寄贈図書は、4町立児童館と煙山、矢巾東キッズクラブで活用します。

※この事業は株式会社東山堂「図書寄贈プロジェクト」の一環で行われました。



表彰状を受けた高原会長(左)、中田会長(右)と高橋町長

飲酒運転ゼロの自治会 南矢幅第六、白沢を表彰

町交通安全対策協議会(会長・高橋町長)は、令和3年まで5年間、飲酒運転被検挙者ゼロの実績をあげた南矢幅第六行政区自治会(中田保夫会長)、白沢住民自治会(高原弘明会長)を表彰しました。2月21日、町役場で表彰式を行い、高橋町長から各自治会長に表彰状を授与しました。



高橋町長から委嘱状の伝達を受ける畠山さん

民生委員・児童委員に 畠山さんが就任



地域でのさまざまな相談ごとに応じる民生委員・児童委員に、畠山明美さん(下北)が就任。3月1日、厚生労働大臣名の委嘱状の伝達式を町役場で実施し、高橋町長から畠山さんへ手渡しました。

前任者の任期を引き継ぐため、任期は1月24日から11月30日まで。



やはぱーくに展示された寿クラブの折り紙作品の数々

矢巾一区寿クラブ おりがみ展を開催

矢巾一区寿クラブ(老人クラブ)の「おりがみ展示」が3月5日、21日、やはぱーくで開催されました。会員約40人による約100点の力作が並びました。

同クラブの高橋征利会長は「展示会に向けて、作品づくりに取り組んでいるみんなの明るい表情が印象的だった」と話しました。